

## つくった電気を、ムダなく使える社会へ！ 「直流送電」の実現へ向けて



太陽光発電や風力発電によってつくられた電力は、みなさんの家庭やオフィス、工場まで、長い道りを運ばれてきます。このとき、発電された電力がそのまま100%届くわけではなく、いま日本で用いられている交流送電網では「送電ロス」が発生しています。そのロスを低減することができるかと期待されているのが「直流送電」。シツキの重点事業である「産業機器用コンデンサ」の中には、直流送電用のコンデンサも含まれており、次世代の送電システムの実現とともに、さらなるニーズの高まりを見据えています。

直流送電が  
変える！  
電力の未来

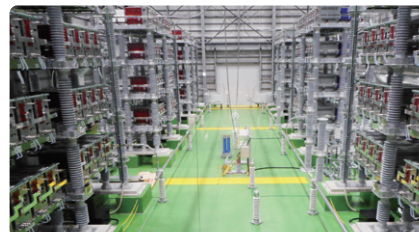
### 送電ロスの低減

従来の交流送電網と比べ、送電ロスを低減できる。

### 再生可能エネルギーの 普及促進

風力・太陽光発電との連携が容易なため、再生可能エネルギーのさらなる普及促進に、CO<sub>2</sub>の削減にも貢献。

### ～高圧直流送電用コンデンサの納入実績～

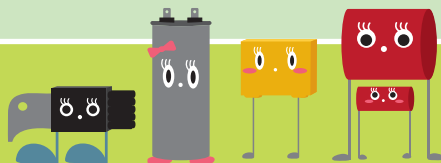


三菱電機株式会社が、高圧直流送電システムの製品開発や検証を担う施設として2018年11月に稼働をスタートさせた「HVDC<sup>®</sup>検証棟」。シツキの直流送電用コンデンサが採用されました。

※HVDC…High Voltage Direct Current (高圧直流送電)

教えて！

## コンデンさん



### 明るくなったり、暗くなったりする“あの光”、航空障害灯の正体。

工場の煙突とか、鉄塔とか、背の高いビルとか、夕暮れ時になると街のあちこちでチカチカと“明滅”を始めるあの光。「航空障害灯」といって、飛行機が安全に飛べるように建物の存在を知らせてるの。実は、その明滅こそ、私たちコンデンサの働きなのよ。

コンデンサが自分に電気を「充電」して、それを「放電」して。それをくり返すことで障害灯の光をコントロールしてるの。充電と放電をくり返すためには、高い電圧と電流、容量が必要なんだけど、それこそ私たちフィルムコンデンサの得意技なのよ。

